

# ひろば

みんながつくる楽しいページです。  
お気軽に投稿してください。



## あったかトーク

### 「大好きな町、広島」

私は平成2年に名古屋から、この広島に転勤してきました。それまで一度も訪れたことのない広島の町でした。自分なりにどんな町かな、どんな人たちが住んでるのかなと想像をしながらやって参りました。しかも初めての単身赴任でした。正直言ってどちらかと言うと、不安の方が多かったような気がします。

ところが、そんな不安を吹き飛ばすような出来事が次から次へと起きたのです。まず、初めて広島駅から会社まで乗ったタクシーの運転手さんの親切なこと、いろいろと話し掛けて下さいました。しかも笑顔で話してくれました。第一印象はこのタクシーの運転手さんにより、素晴らしいものとなりました。

次に沢山の荷物を抱えて福山への出張の朝、社宅から広島駅まで行き、駅の売店でお昼のお弁当を買って、新幹線に飛び乗りました。福山に着いてから大事なかばんが無いのに気づきました。駅弁の袋に書いてあった電話番号にかけたところ、丁度私に売ってくれた女性がいて「お客さんのかばんを預かっていますよ。すぐに気づいてあなたの後を追っかけてたんですよ」と言われました。嬉しくって嬉しくって、その優しい声が私には神様の声に聞こえました。

最初の一年は、東区の牛田新町の社宅へ住みました。近所にも心優しい方達がいらしゃいました。クリーニング店のおかみさん、よく通ったお好み屋のおばさんは単身赴任の私に親切にして下さいました。そんな方がいる町が段々好きになってきました。いい町と言うのは、景色がいいとか、ビルが沢山あるとか、地下鉄が走っていて便利だと言うことでなく、素敵な人たちがいるという事だと思っています。

昔、ある方の本の中にこう書いてあるのを見

#### 《投稿の方法》

あて先 〒733-8530広島市西区福島町2-2-1  
西区コミュニティ交流協議会

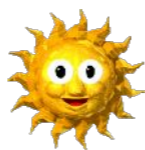
FAX 082-232-9783

E-mail info@west21.gr.jp

作品に住所・氏名・電話番号またはE-mailの明記されていないものは掲載しません。表示に匿名を希望される方はその旨を書いて下さい。

問合せ tel 082-232-2111内線231

## ギャラリー



### 炭のアート

西区・草津 松村さん



つけました。いい町の条件としてはその町に、山があること、海があること、川があること、そして祭りがあることなんだと。広島の町にはこれらの全てがあります。しかも心優しい方達が住んでいます。

そんな大好きな、この広島に永住することにしました。決心してからは広島での老後を楽しみ過ごす為にいろんな方との出会いを更に大切にしていきます。笑顔で接すれば笑顔が返ってきます。優しい心で接すれば優しい心が返ってきます。二年目からは住んでいる西区のマンションの理事長としても活動させて頂いていますが、そのような精神で皆が楽しく愉快地暮らせるような町づくりに少しでもお役に立ちたいと常に思っています。

井口台・紫陽花



7月は、広島市・広島市教育委員会・広島市青少年健全育成連絡協議会が主唱する「青少年により環境をあたえる運動」月間です。法務省が主唱する「社会を明るくする運動」強調月間、総務庁・青少年対策推進会議が主唱する「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」の期間でもあります。



県警音楽隊・幾田バトンを先頭に行われた昨年の街頭パレード（古田小学校周辺）

### 青少年により環境をあたえる運動 西区街頭パレード

7月2日、井口公民館からフジ井口店まで

この期間中、市民意識の啓発、有害環境の浄化など、市民総ぐるみで青少年の健全育成活動が展開されます。

西区内では、西区役所・西区青少年健全育成連絡協議会・西地区保護司会・西地区更生保護婦人会が共催して7月2日(日)午前10時から、井口公民館（井口鈴が台二丁目）からフジ井口店（井口台二丁目）まで、青少年により環境をあたえる運動“西区街頭パレード”を行います。雨天の場合、午前9時半から井口公民館で啓発大会。

#### 青少年たちがバンド演奏

パレード後、フジ井口店ひろばで地元青少年によるバンド「ガラクタ」「MATEKI」「レノン」の演奏があります。バンドをとおして若者とふれあう機会を設けています。



### 第50回社会を明るくする運動 法務大臣メッセージを西区長に伝達

6月19日、西区役所で今年で50回を数える社会を明るくする運動の法務大臣メッセージが西地区保護司会・西地区更生保護婦人会の織建末子会長（写真の右）から神田西区長に渡されました。

7月1日（土）、一斉に街頭啓発  
午前11時から、JR西広島駅前  
〃、JR横川駅前  
〃、アルパーク東棟広場



## 山田学区子ども会が田植え

小学生ら60人が挑戦



山田学区子ども会（東日登志・育成協議会会長）の子どもたちに地域の人から田植えのプレゼントがありました。地主さんの協力をいただき、町内の方が腰の高さまであった雑草を取り除き耕した後、ポンプで水を汲み上げて整備した休耕田約500平方メートルに、6月10日（土）、今にも雨が降りそうな梅雨空の中、地元の子供たちにお母さん・お父さんらも入って、約60人が慣れない田植えに挑戦しました。幸い心配した雨も降らず、皆の思いのこもった苗（もち米）が谷間の田んぼにそよいでいました。

「ぬるぬるして気持ち悪かったけど、とっても楽しかった」

### 小学校6年 吉長真璃さん

最初のグループが植えているのを見て、簡単そうにみえたけど実際田んぼに入ったら、すごくぬるぬるして気持ち悪く動きにくかったけど、とっても楽しくてずっと植えていたかった。

田植えが終わったあとに飲んだジュースが、すごくおいしかった。

### 小学校6年 河津奈緒美さん

手足がドロドロになって初めは、きもち悪かったけど、あとはおたまじゃくしを探したりしてすごく楽しかった。赤いみみずみたいな虫がいて、うしろに一步をふみだすのが、一回一回決心がいる。みんなドードロ。

### 小学校6年 広田雄一君

誰かが「田植えがしたいなあ」って言ったら本当に田植えをする事になった。僕達の為に田んぼを貸して下さった人、植え方を指導して下さいました。いろいろな計画を立てて下さった役員さん達、ありがとうございました。

初めて入った田んぼは、グニャグニャしていて、足をつつ込むと、グチョ・ブスと、変な音がして気持ちが悪かった。

歩こうとしてもなかなか足が抜けなくて困り、かと思えば急に抜けてこけそうになった。最初は下手だったけど、終わる頃には、上手に植えられる様になった。

こんな細かい苗にお米ができるなんて不思議だな。秋になって収穫ができるのが楽しみだな。

早く秋よ来い！！



## 西区年少リーダー研修会が始まる

来年4月まで、三滝少年自然の家などで

西区子ども会連合会



年少リーダー、保護者にお話をする西区子ども会連合会・山田会長

西区子ども会連合会（山田春男会長）が主催する小学校5、6年生対象の西区年少リーダー研修会が始まります。6月11日（日）、西区地域福祉センターで開講式が開かれ、参加者50人と保護者に山田会長が「この研修会をとおして、何よりも仲間意識をもち、心のふれあいを大切にしてほしい。テレビゲームなど一人で遊ぶことは違った大勢の友達と一緒に遊べる喜びがあるはず。日ごろから、勉強と遊びのけじめをつけましょう」と話されました。その後、子供たちは、7月8日と9日に三滝少年自然の家で行われる一泊研修のころえなどを聞き、現代っらしいさまざまな質問をしました。

来年4月の閉講式まで子どもたちは、夏季球技大会のボランティア、県外研修など、毎月1回のペースで実施されるこの研修会に参加して、地域における小学生に対する年少リーダーとしての研修を積んでいきます。

この研修会は、西区が誕生した昭和55年に始まり、今回で21回を数え、夏季競技大会や文化祭とともに西区子ども会連合会の主要行事の一つになっています。

事務局長の河村弘一さんは「年少リーダーに参加した子どもが中学生や高校生になっても、シニアリーダーとして次の子どもたちの面倒をみてくれるのが一番嬉しい」と参加者に期待をよせています。

## WEST21パソコンボランティア研修を再開



プロジェクターを使い分かりやすくなった研修会

「せっかく研修を受けたのに長い間してないと忘れてしまう」「もっとパソコンの操作を知りたい」など、そんな声にこたえて、2月に終えていたパソコンボランティアの研修を6月から再開しています。講師はボランティアの中からベテランが、これまでの経験をもとに務めています。

7月からも毎週火曜日午後7時から、広島西郵便局のご協力をいただき、お互いに分からないことや困ったことを出し合う勉強会方式で進めていく予定です。ボランティアの方はお気軽にご参加を。